

深江 新太郎

ほんのひとつの切り絵展

2月22日(日)～3月8日(日) (最終日は16時まで)

その坂道を初めて上ったとき、ふと不思議な思いに包まれました。そのとき、なぜかゴッホの姿が浮かんできたのです。



手とて
(grande et petite main)



抱擁
(étrointe)

小学校児童画展

3月14日(土)～29日(日)

須恵町の3つの小学校の児童画の力作が久我記念館に勢ぞろいします。

希望に満ち溢れた、子どもたちの躍動感あふれる絵画をぜひご覧ください。



前回出品作品から「おふろばのたたかい」

運動公園の芝生養生を行います

須恵町運動公園「若杉の森」の芝生養生を行います。このため、3月1日から5月中旬(予定)まで、多

目的グラウンドと草スキー場の使用はできません。みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

「子どもたちに使ってもらえれば…」とソリを寄贈



寄贈されたソリ

住まいの方から草スキーで使用するソリ2台の寄贈がありました。同スキー場には、約30台のソリを備えています。しかし、一部には古くなっているものもあり、それを見て寄贈されたものです。同公園を管理する社会教育課は、「今回の寄贈は大変うれしくありがたいです。利用者みなさんのために、大切に使用させていただきます。」と話していました。この他、久野印刷株式会社から昨年引き続き、町内の幼稚園や保育所などに「おえかきぶっく」の寄贈がありました。

職員人事

1月1日付で、職員の人事異動が次のおり行われました。()内は旧所属、旧役職。

▼異動
▽総務課課長補佐(税務課課長補佐)

北崎保行
▼新規採用
▽税務課 上野 淳
▽税務課 秀島麻美
▽上下水道課 白石誠也
▼退職(12月31日付)
▽百田純一(上下水道課参事)

楽しむ

考古学

チンチン電車が走っていた頃

～第1回 暮らしの移り変わり展～



長年須恵町を見下ろしてきたチンチン電車



こうして運ばれてきました

皿山公園の駐車場の脇に、一台の路面電車がひっそりと保存されています。この電車はかつて、福岡市内を走っていた西鉄の市内電車(507号)です。500番台の車両で現存するものは、日本で須恵町と長崎県壱岐市のわずか2台のみで、須恵町の車両は福岡都市圏に残る唯一の市内電車です。この市内電車に関する資料を歴史民俗資料館で展示しています。制服や制帽、行先表示板や駅の案内板、回転式の行先表示幕、花電車の時刻表など、昔乗ったことのある人にはなじみのものから、社会化見学のしおりや電車の運転マニュアル、電車の設計図といった珍しいものまであります。西鉄市内電車が廃止されて、この2月でちょうど30年になります。チンチン電車に揺られたあの頃を思い出されたいかがでしょうか。3月の桃の節句に向けて雛人形も飾ります。(啓)